

釧路市公共下水道 事業計画変更書

令和 2 年 度

北海道 釧路市

1. 釧路市公共下水道事業計画変更書

公共下水道管理者 釧路市長 蝦名 大也

工事着工の年月日 昭和 30 年 4 月 4 日

工事完成の予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日
令和 8 年 3 月 31 日

(第1-1表)

予 定 処 理 区 域 調 書			
予定処理区域の面積	4,845.2 4,852.2 ヘクタール	予定処理区域内の地名	北海道釧路市 区域は下水道計画一般図表示のとおり
処 理 区 の 名 称	面 積 (単位：ヘクタール)	摘 要	
古 川 処 理 区	2,504.0 2,511.0	分 流 式 (一部合流式)	
白 樺 処 理 区	511.0 510.0	分 流 式 (一部合流式)	
大 楽 毛 処 理 区	1,425.0 1,426.0	分 流 式	
阿 寒 処 理 区	166.9	分 流 式	
阿 寒 湖 畔 処 理 区	80.0	分 流 式	
音 別 処 理 区	158.3	分 流 式	
合 計	4,845.2 4,852.2		

(第1-2表)

予 定 排 水 区 域 調 書			
予定排水区域の面積	4,035.9 4,043.9	ヘクタール	北海道釧路市 区域は下水道計画一般図表示のとおり
排水区 の 名 称	面 積 (単位：ヘクタール)		摘 要
愛国第1排水区	25.0		分 流 式
愛国第2排水区	144.0		〃
愛国第3排水区	128.0		〃
愛国第4排水区	84.2		〃
愛国第5排水区	139.5		〃
愛国第6排水区	101.5		〃
愛国第7排水区	126.7		〃
愛国第8排水区	7.1		〃
—	—		—
愛国第9排水区	7.0		分 流 式
南浜排水区	24.0		〃
浜町排水区	34.0		〃
弥生第1排水区	31.0		〃
弥生第2排水区	48.0		〃
弥生第3排水区	24.7		〃
弥生第3-1排水区	8.6		〃
弥生第3-2排水区	9.3		〃
仲の沢第1排水区	46.2		〃
仲の沢第2排水区	8.5		〃
仲の沢第3排水区	25.6		〃
仲の沢第4排水区	66.1		〃
湖畔排水区	21.0		〃
春採排水区	221.0		〃

排水区の名称	面積 (単位：ヘクタール)	摘要
鶴ヶ岱排水区	42.0	分流式
材木排水区	8.1	〃
貝塚第1排水区	149.7	〃
貝塚第2排水区	74.2	〃
貝塚第3排水区	21.9	〃
貝塚第3-1排水区	7.3	〃
武佐排水区	57.3	〃
港町排水区	43.8	〃
城山排水区	34.4	〃
大川排水区	7.3	〃
幣舞排水区	8.6	〃
入舟排水区	31.1	〃
小計	1,810.0 1,817.0	
興津第1排水区	24.6	〃
興津第2排水区	96.7	〃
興津第3排水区	88.1	〃
興津第4排水区	7.8	〃
益浦第1排水区	49.9	〃
益浦第2排水区	12.2	〃
桜ヶ岡排水区	118.7	〃
小計	398.0	
新富士第1排水区	83.8	〃
新富士第2排水区	194.0	〃
鳥取第1排水区	46.2	〃

排水区の名称	面積 (単位：ヘクタール)	摘要
鳥取第2排水区	24.0	分流式
鳥取第3排水区	24.0	〃
鳥取第4排水区	21.0	〃
鳥取第5排水区	42.0	〃
鳥取第6排水区	44.0	〃
昭和第1排水区	23.0	〃
昭和第2排水区	25.0	〃
昭和第3排水区	63.1	〃
昭和第3－1排水区	11.9	〃
昭和第3－2排水区	15.3	〃
昭和第4排水区	202.2 203.2	〃
鶴野第1排水区	21.5	〃
鶴野第2排水区	25.0	〃
鶴野第3－1排水区	15.6	〃
星が浦第1排水区	155.2	〃
星が浦第2排水区	98.7	〃
大楽毛第1排水区	284.9	分流式
—	—	—
—	—	—
大楽毛第1－2排水区	20.5	分流式
—	—	—
大楽毛第1－3排水区	27.8	〃
—	—	—
大楽毛第1－4排水区	7.7	〃
—	—	—
大楽毛第1－5排水区	91.7	〃
—	—	—
大楽毛第1－6排水区	6.4	〃
—	—	—
大楽毛第1－7排水区	22.3	〃
—	—	—
大楽毛第1－8排水区	7.4	〃

排水区の名称	面積 (単位：ヘクタール)	摘要
大楽毛第1-9排水区	65.7	分流式
大楽毛第1-10排水区	11.7	〃
大楽毛第1-11排水区	9.3	〃
大楽毛第1-12排水区	14.4	〃
大楽毛第2排水区	82.3	〃
大楽毛第3排水区	30.2	〃
大楽毛第4排水区	7.9	〃
大楽毛第5排水区	17.4	〃
大楽毛第6排水区	17.3	〃
大楽毛第7排水区	26.8	〃
大楽毛第8排水区	13.6	〃
新野第3排水区	10.0	〃
小計	1,626.0 1,627.0	
阿寒川第1排水区	23.9	分流式
阿寒川第2排水区	4.5	〃
阿寒川第3排水区	14.0	〃
舌辛川第1排水区	22.4	〃
舌辛川第2排水区	34.1	〃
舌辛川第3排水区	20.1	〃
舌辛川第4排水区	7.6	〃
オトンベツ川第1排水区	8.3	〃
オトンベツ川第2排水区	7.8	〃
オトンベツ川第3排水区	7.1	〃
オトンベツ川第4排水区	9.4	〃

排水区 の 名 称	面 積 (単位：ヘクタール)	摘 要
オトンベツ川第5排水区	1.9	分 流 式
オトンベツ川第6排水区	2.7	〃
旭川第1排水区	1.0	〃
旭川第2排水区	2.1	〃
小 計	166.9	
東部第6－1排水区	1.3	分 流 式
東部第6－2排水区	5.5	〃
東部第7排水区	7.9	〃
東部第10排水区	13.5	〃
東部第11排水区	6.8	〃
小 計	35.0	
合 計	4,035.9 4,043.9	

(第2表)

吐 口 調 書						
処理区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /sec)	放流先の名称	摘 要
古川処理区	処理施設	吐口No.1	釧路市古川町地先	2.003 1.962	釧路川	
	合流式雨水吐室	吐口No.4	釧路市知人町地先	2.005	釧路港	スクリーン設置
	〃	吐口No.5	釧路市入舟6丁目	3.120	釧路川	
	〃	吐口No.8-1	釧路市城山地先	2.909	〃	スクリーン設置
	分流式雨水管渠	吐口No.10	釧路市材木町地先	5.934	〃	
	〃	吐口No.11	釧路市愛国地先	5.328	アセツリ川	
	〃	吐口No.12	釧路市愛国地先	6.648	〃	
	〃	吐口No.13	釧路市川北町地先	7.694	釧路川	
	〃	吐口No.14	釧路市 新釧路町地先	2.009	〃	
	ポンプ施設	吐口No.15	釧路市旭町地先	3.884	〃	
	合流式雨水吐室	吐口No.17	釧路市城山地先	10.335	〃	スクリーン設置
	ポンプ施設	吐口No.18	釧路市南浜町地先	7.458	〃	
	〃	吐口No.19	釧路市浜町地先	10.440	釧路港	
	分流式雨水管渠	吐口No.20	釧路市愛国地先	7.451	新釧路川	
	〃	吐口No.21	釧路市愛国地先	8.122	堤内排水路	
	〃	吐口No.23	釧路市愛国地先	8.377	旧雪裡川	
	〃	吐口No.25	釧路市 弁天ヶ浜地先	2.051	太平洋	
	〃	吐口No.26	釧路市 弥生町1丁目地先	3.149	太平洋	
	〃	吐口No.28-1	釧路市柏木町地先	1.682	春採川	
	〃	吐口No.29	釧路市千歳町地先	3.446	〃	
〃	吐口No.31	釧路市 興津1丁目地先	4.528	太平洋		
〃	吐口No.37	釧路市 貝塚4丁目地先	9.418	別保川		
〃	吐口No.38	釧路市 貝塚4丁目地先	4.613	武佐川		

処理区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /sec)	放流先の名称	摘 要
古川処理区	分流式雨水管渠	吐口No.40	鉦路市 春採3丁目地先	1.794	春採川	
	〃	吐口No.41	鉦路市 春採1丁目地先	1.751	〃	
	〃	吐口No.43	鉦路市 春採2丁目地先	4.711	〃	
	〃	吐口No.44	鉦路市 貝塚3丁目地先	1.781	別保川	
	〃	吐口No.46	鉦路市 春採3丁目地先	14.938	春採川	
白樺処理区	処理施設 合流式雨水吐室	吐口No.2	鉦路市 益浦4丁目地先	5.338	太平洋	スクリーン 設置
	処理施設	吐口No.2-1	鉦路市 益浦4丁目地先	0.065	再生水受入槽	再生水 送水管 約60m
	分流式雨水管渠	吐口No.32	鉦路市 益浦3丁目地先	3.501	太平洋	
	〃	吐口No.51	鉦路市 興津3丁目地先	6.771	〃	
	〃	吐口No.52	鉦路市 興津3丁目地先	6.741	〃	
	〃	吐口No.53	鉦路市 益浦2丁目地先	2.094	〃	
	〃	吐口No.54	鉦路市 益浦4丁目地先	9.349	白樺川	
大楽毛処理区	処理施設	吐口No.3	鉦路市星が浦南 6丁目地先	0.415 0.382	星が浦川	
	分流式雨水管渠	吐口No.56	鉦路市 新富士1丁目地先	6.400	新鉦路川	
	〃	吐口No.57	鉦路市鳥取大通 1丁目地先	3.434	仁々志別川	
	〃	吐口No.58	鉦路市鳥取大通 3丁目地先	2.077	〃	
	〃	吐口No.59	鉦路市鳥取北 4丁目地先	1.972	〃	
	〃	吐口No.60	鉦路市鳥取北 5丁目地先	1.723	〃	
	〃	吐口No.61	鉦路市鳥取北 7丁目地先	3.207	〃	
	〃	吐口No.62	鉦路市鳥取北 9丁目地先	3.124	〃	
	〃	吐口No.65	鉦路市昭和町 3丁目地先	2.065	〃	
	〃	吐口No.66	鉦路市昭和町 1丁目地先	1.812	〃	
	〃	吐口No.67	鉦路市昭和地先	13.037 13.099	川沿幹線排水路	
	〃	吐口No.69	鉦路市昭和地先	4.434	仁々志別川	

処理区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /sec)	放流先の名称	摘 要
大楽毛処理区	分流式雨水管渠	吐口No.69-2	釧路市昭和地先	1.882	仁々志別川	
	〃	吐口No.75	釧路市西港3丁目地先	10.379	釧路西港湾内	
	〃	吐口No.76	釧路市星が浦南5丁目地先	10.688	太平洋	
	〃	吐口No.77	釧路市星が浦大通4丁目地先	5.503	星が浦川	
	〃	吐口No.78-1	釧路市鶴野地先	1.703	〃	
	〃	吐口No.78-2	釧路市鶴野地先	1.719	〃	
	〃	吐口No.85	釧路市星が浦南6丁目地先	5.164	〃	
	—	吐口No.86	釧路市星が浦南6丁目地先	17.543	太平洋	
	—	—	—	—	—	
	分流式雨水管渠	吐口No.86-1	釧路市大楽毛3丁目地先	1.670	大楽毛公共排水路	
	〃	吐口No.86-2	釧路市大楽毛3丁目地先	2.096	大楽毛公共排水路	
	〃	吐口No.86-4	釧路市大楽毛3丁目地先	8.975	大楽毛公共排水路	
	〃	吐口No.86-6	釧路市大楽毛南3丁目地先	1.630	大楽毛公共排水路	
	〃	吐口No.86-8	釧路市大楽毛南1丁目地先	4.249	竜神川	
	〃	吐口No.87	釧路市大楽毛地先	2.810	阿寒川	
	〃	吐口No.92	釧路市大楽毛西1丁目地先	2.136	大楽毛川	
	〃	吐口No.94	釧路市大楽毛地先	2.660	阿寒川	
〃	吐口No.96-1	釧路市大楽毛地先	2.034	オハシケップ川		
阿寒処理区	処理施設	吐口No.114	釧路市阿寒町東舌辛	0.025 0.020	阿寒川	
	分流式雨水管渠	吐口No.101	釧路市阿寒町北町	2.025	阿寒川	
	〃	吐口No.111	釧路市阿寒町仲町	2.850	阿寒川	
	〃	吐口No.102	釧路市阿寒町中央	2.022	舌辛川	
	〃	吐口No.103	釧路市阿寒町中央	2.876	舌辛川	
	〃	吐口No.104	釧路市阿寒町新町	1.700	舌辛川	
阿寒湖畔 処理区	処理施設	東部吐口No.12	釧路市阿寒町シアンヌ	0.078 0.074	阿寒川	
	分流式雨水管渠	東部吐口No.10	釧路市阿寒町阿寒湖温泉1丁目	4.291	阿寒湖	
音別処理区	処理施設	音別吐口No.101	釧路市音別町風連1丁目	0.013 0.011	風連別川	

(第3-1表)

管 渠 調 書 (汚 水 管 及 び 合 流 管)				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
古川処理区	○100～○2,200	66,920 67,060	25	内、合流管 10,720 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは は管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
	□1,650×1,500 ～□3,000×3,000	1,570	0	内、合流管 1,570 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは は管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
	小 計	68,490 68,630	25	内、合流管 12,290 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは は管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
白樺処理区	○100～○1,500	9,880	4	内、合流管 1,280 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは は管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
大楽毛処理区	○150～○1,350	27,330	6	方法：マンホール内から管内目視もしくは は管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
阿寒処理区	○75～○500	3,810	3	方法：マンホール内から管内目視もしくは は管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
阿寒湖畔 処理区	○200～○700	10,460	4	内、温泉管 5,030 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは は管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
音別処理区	○100～○350	3,980	2	方法：マンホール内から管内目視もしくは は管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
合 計		123,950 124,090	44	内、合流管 13,570 m 内、温泉管 5,030 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは は管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上

※表中管渠寸法は既設管寸法を記載している。更新時には新計画に基づく必要寸法を精査して事業実施する。

(第3-2表)

管 渠 調 書 (雨 水 管)				
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
愛国第1 排水区	□1,500×1,500	40	—	
愛国第2 排水区	○2,000	300	—	
	□3,900×1,800 ～□4,500×2,350	1,240	—	
	小 計	1,540	—	
愛国第3 排水区	○1,350～○2,200	850	—	
	□2,800×1,960 ～□3,000×2,100	320	—	
	小 計	1,170	—	
愛国第4 排水区	○1,350～○1,650	1,050	—	
	□1,600×1,000 ～□2,500×1,750	790	—	
	小 計	1,840	—	
愛国第5 排水区	□2,100×1,200 ～□3,600×2,160	2,720	—	
愛国第6 排水区	○1,500～○1,800	1,070	—	
	□2,000×2,000 ～□2,100×2,100	140	—	
	小 計	1,210	—	
愛国第7 排水区	○1,500～○1,800	730	—	
	□3,000×1,900 ～□3,500×2,000	450	—	
	小 計	1,180	—	
弥生第1 排水区	○1,200	90	—	
弥生第2 排水区	○1,200～○1,500	400	—	
弥生第3 排水区	○1,200～○1,350	140	—	
入舟排水区	○ 350～○1,200	690	—	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
城山排水区	○1,200～○1,800	820	—	
	□3,500×2,100 ～□4,100×2,100	180	—	
	小 計	1,000	—	
春採排水区	○ 600～○2,100	2,720	—	
	□ 700× 700 ～□2,300×2,000	1,040	—	
	開2,400×2,200 ～開2,500×2,200	400	—	
	小 計	4,160	—	
湖畔排水区	○1,350	70	—	
鶴ヶ岱排水区	○1,650	10	—	
合流区域 (橋北)	○ 900～○2,200	550	—	
	□2,400×1,600	10	—	
	小 計	560	—	
武佐排水区	○1,100～○1,800	580	—	
貝塚第1 排水区	○1,200～○1,650	990	—	
	□1,950×1,950 ～□3,500×2,100	1,350	—	
	小 計	2,340	—	
貝塚第2 排水区	○1,200～○2,000	570	—	
貝塚第3 排水区	○1,350	30	—	
仲の沢第1 排水区	□1,200×1,200 ～□2,000×1,200	120	—	
	開1,100×1,100 ～開1,200×1,200	670	—	
	小 計	790	—	
仲の沢第3 排水区	□1,100×1,100	70	—	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
仲の沢第4 排水区	○1,350～○1,800	1,000	—	
	□1,800×1,800	180	—	
	小 計	1,180	—	
桜ヶ岡排水区	○1,200～○2,400	940	—	
	□2,100×2,100	100	—	
	小 計	1,040	—	
白樺（合流）	開3,000×1,700	710	—	
益浦第1 排水区	○1,350～○1,650	790	—	
興津第1 排水区	○1,350	230	—	
興津第2 排水区	○1,350～○2,200	1,690	—	
	□1,500×1,500	60	—	
	開3,100:2,500×1,200 ～開3,800:3,100×1,700	260	—	
	小 計	2,010	—	
興津第3 排水区	○ 900～○1,200	210	—	
	□1,200×1,200 ～□1,500×1,500	330	—	
	開1,650: 950×1,350 ～開3,000:2,500×1,300	420	—	
	小 計	960	—	
新富士第1 排水区	○1,500～○1,650	150	—	
	□3,000×1,500	290	—	
	小 計	440	—	
新富士第2 排水区	○1,500～○2,200	1,640	—	
	□2,200×2,200 ～□3,000×3,000	2,400	—	
	小 計	4,040	—	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
鳥取第1 排水区	○1,350～○1,500	300	—	
	□1,800×1,620	20	—	
	小 計	320	—	
鳥取第2 排水区	○1,800	30	—	
	□2,000×2,000	10	—	
	小 計	40	—	
鳥取第3 排水区	□1,500×1,500	10	—	
鳥取第4 排水区	□1,600×1,600	10	—	
鳥取第5 排水区	○1,500～○1,650	170	—	
	□2,200×1,400	20	—	
	小 計	190	—	
鳥取第6 排水区	□1,800×1,800 ～□3,000×1,800	180	—	
昭和第1 排水区	○1,500	40	—	
昭和第2 排水区	□1,800×1,650	10	—	
昭和第3 排水区	○1,500～○1,800	200	—	
	□1,900×1,900	250	—	
	小 計	450	—	
昭和第4 排水区	○1,500～○1,650	590	—	
	□1,600×1,600 ～□2,700×1,800×2	1,870	—	
	小 計	2,460	—	
鶴野第1 排水区	○1,500～○1,650	690	—	
鶴野第2 排水区	○1,500	490	—	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
星が浦第1 排水区	○1,350～○2,200	1,740	—	
	□4,500×3,500 ～□2,500×3,000×2	200	—	
	開5,000×2,000	670	—	
	小 計	2,610	—	
星が浦第2 排水区	○1,500～○1,800	750	—	
	□1,800×1,800 ～□2,500×1,800	1,070	—	
	小 計	1,820	—	
大楽毛第1 排水区	○1,500～○1,650	530	—	
	□1,800×1,800 ～□4,000×2,600	3,180	—	
	小 計	3,710	—	
—	—	—	—	
大楽毛第1-2 排水区	○1,500	30	—	
—	—	—	—	
大楽毛第1-3 排水区	○1,500	10	—	
—	—	—	—	
大楽毛第1-5 排水区	開3,000×3,000	10	—	
—	—	—	—	
大楽毛第1-7 排水区	○1,500	20	—	
—	—	—	—	
大楽毛第1-9 排水区	○1,500～○2,000	320	—	
	□1,700×1,500 ～□2,100×1,600	430	—	
	小 計	750	—	
大楽毛第2 排水区	○1,500～○2,400	1,450	—	
大楽毛第3 排水区	○1,500～○1,800	330	—	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
大楽毛第6 排水区	○1,500～○1,800	250	—	
	□1,800×1,800	90	—	
	小 計	340	—	
大楽毛第7 排水区	○1,650	50	—	
新野第3 排水区	○1,650	230	—	
阿寒川第1 排水区	○1,650	180	—	
阿寒川第3 排水区	○1,200	30	—	
	開2,000:1,200×1,000 ～開2,200:1,200×1,200	640	—	
	小 計	670	—	
舌辛川第1 排水区	○1,500～○1,650	290	—	
舌辛川第2 排水区	○1,650～○1,800	360	—	
舌辛川第3 排水区	○1,500	30	—	
東部第10 排水区	○1,350	110	—	
	開1,350×1,350	90	—	
	小 計	200	—	
合 計		49,760 46,870	—	

※表中管渠寸法は既設管寸法を記載している。更新時には新計画に基づく必要寸法を精査して事業実施する。

(第4表)

処 理 施 設 調 書								
終末処理場等の名称	位 置	敷地面積 (単位： ヘクタール)	計画放流水質	処理方法	処 理 能 力		計画処理人口 (人)	摘 要
					晴天日最大 (m ³ /日)	雨天日最大 (m ³ /日)		
古川下水 終末 処理場	鉦路市 古川町 地内	11.71	生 物 化学的 酸 素 要求量 15 mg/1以下	標準活性 汚泥法	51,000	302,940	110,820 106,980	分流式、合流式 計画下水量(日最大) 47,217 44,178 m ³ /日 鉦路市 40,159 38,513 m ³ /日 鉦路町 7,058 5,665 m ³ /日 流入下水の予定水質 BOD 300 290 mg/l S S 290 250 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下
白樺下水 終末 処理場	鉦路市 益 浦 4丁目 地内	3.44	生 物 化学的 酸 素 要求量 15 mg/1以下	標準活性 汚泥法	6,630	51,980	15,680 13,650	分流式、合流式 計画下水量(日最大) 5,599 5,063 m ³ /日 流入下水の予定水質 BOD 290 260 mg/l S S 260 240 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下
大楽毛 下 水 終末 処理場	鉦路市 星が浦 南6丁目 地内	12.70	生 物 化学的 酸 素 要求量 15 mg/1以下	標準活性 汚泥法	23,190	-	38,940 44,670	分流式 計画下水量(日最大) 19,733 20,142 m ³ /日 流入下水の予定水質 BOD 340 330 mg/l S S 330 250 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下
鉦路市 乾燥汚泥 コンポスト 施設	鉦路市 新野32-1 地内	0.87		無通気 堆積式 堆肥化				

終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位： ヘクタール)	計画放流水質	処理方法	処理能力		計画処理人口 (人)	摘要
					晴天日最大 (m ³ /日)	雨天日最大 (m ³ /日)		
阿寒下水 終末 処理場	釧路市 阿寒町 仲町 1丁目	0.68	生物 化学的 酸素 要求量 15 mg/l以下	オキシデー ション ディッチ法	1,280	-	2,720 2,290	分流式 計画下水量(日最大) 1,179 m ³ /日 1,024 m ³ /日 流入下水の予定水質 BOD 290 mg/l 250 mg/l S S 230 mg/l 260 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下
阿寒湖畔 下水終末 処理場	釧路市 阿寒町 シアンヌ	1.18	生物 化学的 酸素 要求量 15 mg/l以下	標準活性 汚泥法	4,200	-	11,250 12,530	分流式 計画下水量(日最大) 3,299 m ³ /日 3,076 m ³ /日 流入下水の予定水質 BOD 290 mg/l 120 mg/l S S 200 mg/l 100 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下
音別浄化 センター	釧路市 音別町 海光 1丁目	0.98	生物 化学的 酸素 要求量 15 mg/l以下	オキシデー ション ディッチ法	960	-	1,550 1,380	分流式 計画下水量(日最大) 563 m ³ /日 535 m ³ /日 流入下水の予定水質 BOD 310 mg/l S S 230 mg/l 170 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
古川下水 終末処理場	場内ポンプ場	3(1) 台	口径200mm×5m ³ /分		3/3
	沈砂池	4(2) 池	鉄筋コンクリート造 (エアレーションタンク)	滞留時間 68 秒	4/4
	主ポンプ	1 台	口径400mm×15m ³ /分		1/1
		3(1) 台	口径400mm×19m ³ /分		3/3
		1 台	口径600mm×47m ³ /分		1/1
		1(1) 台	口径600mm×47m ³ /分		1/1
		1(1) 台	口径500mm×25m ³ /分		1/1
		1 台	口径600mm×47m ³ /分		1/1
		1(1) 台	口径700mm×65m ³ /分		1/1
	予備エアレーションタンク	2 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 41.2 分 44.1 分	2/2
	最初沈殿池	15 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 22 21 m ³ /m ² ・日	15/15
	エアレーションタンク	3 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 10.3 時間 9.2 時間	3/3
		1 池	鉄筋コンクリート造		1/1
	最終沈殿池	15 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 16 15 m ³ /m ² ・日	15/15
	消毒タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	接触時間 29.8 分 31.9 分	1/1
	汚泥濃縮タンク	2 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 54 43 kg/m ² ・日	2/2
汚泥消化タンク	4 基	鉄筋コンクリート造	消化日数 35 日 44 日	4/4	
	2 基	鉄筋コンクリート造		2/2	
ガスタンク	2 基	鋼板製	貯留時間 11 時間 14 時間	2/2	
汚泥洗浄タンク	4 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 51 41 kg/m ² ・日	4/4	
汚泥脱水機	2(1) 台	遠心脱水機	処理能力 15 m ³ /時	2/2	
汚泥乾燥機	2 台	加熱式乾燥機	乾燥能力 25 ton/日	2/2	
管理本館	1 棟	鉄筋コンクリート造		1/1	
白樺下水 終末処理場	沈砂池	3(1) 池	鉄筋コンクリート造	滞留時間 40 秒 42 秒	3/3
	主ポンプ	3(1) 台	口径200mm×4.9m ³ /分		3/3
	最初沈殿池	3 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 21 19 m ³ /m ² ・日	3/3
	エアレーションタンク	3 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 11.3 時間 12.5 時間	3/3
	最終沈殿池	3 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 15 13 m ³ /m ² ・日	3/3
	消毒タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	接触時間 42 分 46 分	1/1
	汚泥濃縮タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 36 30 kg/m ² ・日	1/1
	管理本館	1 棟	鉄筋コンクリート造		

※個数欄：()内は、内数で予備数を表す。

※摘要欄：事計個数/全計個数を表す。

終末処理場等の名称	主要な施設の名 称	個 数	構 造	能 力	摘 要
大楽毛下水 終末処理場	沈 砂 池	2 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 79 秒	2/2
	主 ポ ン プ	3(1) 台	口径400mm×14m ³ /分		3/3
	予備エアレーション タンク	3 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 40.0 分 39.2	3/3
	最 初 沈 殿 池	6 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 23 m ³ /m ² ・日	6/6
	エアレーションタンク	6 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 13.1 時間 12.9	6/6
	最 終 沈 殿 池	6 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 14 m ³ /m ² ・日	6/6
	消 毒 タ ン ク	1 池	鉄筋コンクリート造	接触時間 18.6 分 18.3	1/1
	汚泥濃縮タンク	3 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 54 kg/m ² ・日 42	3/3
	汚 泥 濃 縮 機	3(1) 台	遠心濃縮機	処理能力 10 m ³ /時・台	3/4 3/3
	混 合 調 整 槽	3 池	鉄筋コンクリート造	貯留日数 3.3 日 1.7	3/3
	汚泥消化タンク	6 基	鉄筋コンクリート造	消化日数 28 日 26	6/6
	ガ ス タ ン ク	2 基	鋼板製	貯留時間 16 時間 20	2/2
	汚 泥 脱 水 機	5(1) 4(1) 台	遠心脱水機	処理能力 15 m ³ /時	5/5 4/4
	汚 泥 乾 燥 機	2 1 台	加熱式乾燥機	乾燥能力 20 ton/日	2/2 1/1
	管 理 本 館	1 棟	鉄筋コンクリート造		1/1
釧路市 乾燥汚泥 コンポスト 施設	前処理スペース・ 貯留スペース	1 棟	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)	日処理量 7.0t/日 年間貯留量 1,650t/年	1/1

※個数欄：()内は、内数で予備数を表す。

※摘要欄：事計個数/全計個数を表す。

終末処理場等の名称	主要な施設の名 称	個 数	構 造	能 力	摘 要
阿寒下水 終末処理場	流 入 管 渠	1 本	I=3.5 ‰ ○300 Q=0.0572 m ³ /s V=0.809 m/s	計画流量 0.025 m ³ /s 0.022 m ³ /s	1/1
	主 ポ ン プ	3(1) 台	口径100mm×1.1m ³ /分	計画流量 1.51 m ³ /分 1.30 m ³ /分 ポンプ容量 2.2 m ³ /分	3/3
	オキシデーション テ ー ッ チ	2 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 38.1 時間 43.8	2/2
	最 終 沈 殿 池	2 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 6.2 m ³ /m ² ・日 5.4	2/2
	塩素接触タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	接触時間 23.8 分 27.5	1/1
	汚泥濃縮タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 46.4 kg/m ² ・日 45.8	1/1
	汚泥貯留タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	貯留日数 2.3 日 2.4	1/1
	汚 泥 脱 水 機	1 台	多重円板式脱水機	処理能力 60 kg/m/時	1/1
	管 理 本 館	1 棟	鉄筋コンクリート造		1/1
阿寒湖畔 下水終末 処理場	流 入 管 渠	1 本	I=35.0 ‰ ○300 Q=0.173 m ³ /s V=2.446 m/s	計画流量 0.078 m ³ /s 0.073	1/1
	最 初 沈 殿 池	2(1) 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 32.9 m ³ /m ² ・日 30.6	2/2
	エアレーションタンク	3 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 13.0 時間 13.9	3/3
	最 終 沈 殿 池	3 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 12.9 m ³ /m ² ・日 12.0	3/3
	消 毒 タ ン ク	1 池	鉄筋コンクリート造	接触時間 20.1 分 24.1	1/1
	汚泥濃縮タンク	2(1) 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 63.3 kg/m ² ・日 27.6	2/2
	汚泥消化タンク	2 基	鉄筋コンクリート造	消化日数 33.6 日 76.6	2/2
	ガ ス タ ン ク	1 基	鋼板製	貯留時間 27 時間 62	1/1
	汚 泥 脱 水 機	1 台	遠心脱水機	処理能力 5.0 m ³ /時	1/1
	管 理 本 館	1 棟	鉄筋コンクリート造		1/1

※個数欄：()内は、内数で予備数を表す。

※摘要欄：事計個数/全計個数を表す。

終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
音別浄化センター	流入管渠	1本	I=4.0 ‰ ○200 Q=0.0270 m ³ /s V=0.858 m/s	計画流量 0.012 m ³ /s	1/1
	主ポンプ	2(1)台	口径100mm×0.9m ³ /分	計画流量 0.75 m ³ /分 ポンプ容量 0.9 m ³ /分	2/2
	オキシデーション テック	2池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 63.9 時間 67.4	2/2
	最終沈殿池	2池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3.3 m ³ /m ² ・日 3.1	2/2
	塩素接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造	接触時間 41.0 分 43.2	1/1
	汚泥濃縮タンク	1池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 15.3 kg/m ² ・日 10.6	1/1
	汚泥貯留タンク	1池	鉄筋コンクリート造	貯留日数 4.0 日 5.8	1/1
	汚泥脱水機	1台	遠心脱水機	処理能力 5.0 m ³ /時	1/1
	管理本館	1棟	鉄筋コンクリート造		1/1

※個数欄：()内は、内数で予備数を表す。

※摘要欄：事計個数/全計個数を表す。

(第5表)

ポンプ施設調書						
ポンプ施設 の名称	処理区の名称	ポンプ施設 の位置	敷地面積 (単位:ヘクタール)	1分間の揚水量(m ³ /min)		摘 要
				晴天時最大	雨天時最大	
旭町 中継ポンプ場	古川処理区	釧路市 旭町地内	0.07	3.5 2.8	252.5	合流式
南浜 中継ポンプ場	〃	釧路市 南浜町地内	0.28	4.0 3.3	467.4 467.9	合流式 一部分流式
浜町 中継ポンプ場	〃	釧路市 浜町地内	0.31	5.7 5.6	660.5 661.1	〃
大川 中継ポンプ場	〃	釧路市 大川町地内	0.10	4.4 3.8	15.2 14.8	〃
柏木 中継ポンプ場	〃	釧路市 柏木町地内	0.14	5.8 5.6	—	分流式
愛国第1 中継ポンプ場	〃	釧路市 芦野地内	0.20	4.7 3.9	—	〃
春採 中継ポンプ場	古川処理区	釧路市 春採地内	0.10	3.1 3.2	—	〃
米町 中継ポンプ場	〃	釧路市 米町地内	0.02	0.3	—	〃
興津 中継ポンプ場	白樺処理区	釧路市興津 3丁目地内	0.03	1.5 1.4	—	〃
蛭川汚水 中継ポンプ場	阿寒湖畔 処理区	釧路市阿寒町 阿寒湖温泉 2丁目	0.11	4.7 4.4	—	〃

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘要
旭町 中継ポンプ場	沈砂池	2 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 25.2 分 31.6	2/2
	汚水ポンプ	2(1) 台	渦巻ポンプ 口径 200 mm× 4 m ³ /分		2/2
		3(1) 台	渦巻ポンプ 口径 300 mm× 10 m ³ /分		3/3
	雨水ポンプ	1 台	斜流ポンプ 口径 800 mm× 80 m ³ /分		1/1
1 台		斜流ポンプ 口径 1200mm× 158 m ³ /分		1/1	
南浜 中継ポンプ場	汚水沈砂池	2 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 32 秒	2/2
	汚水ポンプ	4(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 250 mm× 7.68 m ³ /分		4/4
	雨水沈砂池	3 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 42 秒	3/3
	雨水ポンプ	1 台	水中汚水ポンプ 口径 500 mm× 30 m ³ /分		1/1
		3 台	縦軸斜流ポンプ 口径 800 mm× 87 m ³ /分		3/3
1 台	〃 口径 1000mm× 157 m ³ /分		1/1		
浜町 中継ポンプ場	汚水沈砂池	3(1) 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 73 秒	3/3
	汚水ポンプ	4(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 400 mm× 14.5 m ³ /分		4/4
	雨水沈砂池	3 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 32 秒	3/3
	雨水ポンプ	3 台	斜流ポンプ 口径 1100mm× 155 m ³ /分		3/3
1 台		斜流ポンプ 口径 1100mm× 162 m ³ /分		1/1	
大川 中継ポンプ場	沈砂池	2 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 37 秒 39	2/2
	汚水ポンプ	2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 250 mm× 7.2 m ³ /分		2/2
		2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 400 mm× 14.3 m ³ /分		2/2
柏木 中継ポンプ場	沈砂池	2(1) 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 35 秒 36	2/2
	汚水ポンプ	2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 250 mm× 5.8 m ³ /分		2/2
愛国第1 中継ポンプ場	汚水ポンプ	2 台	水中汚水ポンプ 口径 150 mm× 2.1 m ³ /分		2/2
		2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 200 mm× 4.4 m ³ /分		2/2
春採 中継ポンプ場	沈砂池	2(1) 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 71 秒	2/2
	汚水ポンプ	2 台	水中汚水ポンプ 口径 150 mm× 2.9 m ³ /分		2/2
		1(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 150 mm× 3.3 m ³ /分		1/1
米町 中継ポンプ場	汚水ポンプ	2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 100 mm× 0.7 m ³ /分		2/2
興津 中継ポンプ場	汚水ポンプ	2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 150 mm× 1.9 m ³ /分		2/2
蛭川汚水 中継ポンプ場	沈砂池	2(1) 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 38 秒 42	2/2
	汚水ポンプ	3(1) 台	立軸槽外型ノック ログ汚水ポンプ 口径 200 mm× 2.5 m ³ /分		3/3
	汚水ポンプ (温泉用)	2(1) 台	立軸斜流渦巻き ポンプ 口径 200 mm× 3.7 m ³ /分		2/2

※個数欄：()内は、内数で予備数を表す。

※摘要欄：事計個数/全計個数を表す。

(第6表)

貯留施設調書				
処理区の名称	主要な貯留施設の名称	主要な貯留施設の位置	貯留能力 (単位:立法メートル)	摘要
古川処理区	雨水滞水池	釧路市 古川町地内	1,050	流出汚濁負荷量削減

3. 釧路市公共下水道事業計画変更書 様式1

主要な施策	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	摘要
	指針等	現在 (R1度末)	中期目標 (R12度末)	長期目標			
汚水処理	下水道 処理人口 普及率	98.5%	99.6%	99.6%	・整備はほぼ概成しており、今後は、宅地開発状況に併せて整備。	・未整備区域について管渠整備を実施し随時供用開始予定。	・全道みな下水道構想Ⅳアクションプログラム(R22末)*99.6%
浸水対策	都市 浸水 対策 達成 率	(ハード) 整備目標	62.1%	62.3%	100.0%	【ハードの整備方針】 ・浸水対策として、主に鶴野地区の雨水管整備を道路事業と連携を図り進め、安全・安心な都市機能の確保を図る。	鶴野地区幹線整備事業
		釧路 公共					
阿寒 本町		38.0mm/h					
阿寒 湖畔		50.5mm/h					
		音別	35.8mm/h				
		(ソフト) 整備目標 既往最大	0.0%	100.0%	100.0%	【ソフトの整備方針】 ・既往最大時の被害状況に応じて、ハザードマップ等の実施	・雨水整備率： 62.1%
						・市街地内における浸水等の甚大な被害は、道路冠水被害が発生している。	
高度処理	該当なし						
合流式 下水道の改善	合流式下水道 改善率	100.0%	100.0%	100.0%	・平成21年度までに緊急改善対策は達成済み。		
汚泥の 再生利用	燃料又は肥料 として有効利用 された割合	100.0%	100.0%	100.0%	汚泥は、コンポスト化および廃棄物減容化施設(民間処理施設)に搬出し、緑農地利用を行っている。		
その他(汚泥 の有効利用)	上記のほか(セメント 材料等)で有効利用 された割合	—	—	—	該当なし		
その他(処理水 の有効利用)	再生水利用量	—	—	—	該当なし		

4. 釧路市公共下水道事業計画変更書 様式2

a) 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の頻度	摘要
管渠施設	・施設の重要度に応じて、概ね5年～10年に一度点検を実施。 ・点検の結果、異状の発見された箇所または、供用開始20年から30年経過した箇所についてテレビカメラ等による調査を実施。	
管渠施設 (被災時の緊急点検方法 または今後の方針)	・被災時のマンホール調査などを行う場所を、台帳図に記載する予定。	
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	・汚水MPは年1回点検を行い、概ね10年に1度オーバーホールを実施。 ・点検の結果、異状の発見された箇所または、標準耐用年数15年前後を目安に調査を実施。	
水処理施設 (送風機本体)	・毎年定期的に点検を年1回実施、必要に応じてオーバーホールを実施。 ・点検の結果、異状の発見された箇所または、標準耐用年数15年前後を目安に調査を実施。	
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	・毎年定期的に点検を年1回実施、必要に応じてオーバーホールを実施。 ・点検の結果、異状の発見された箇所または、標準耐用年数15年前後を目安に調査を実施。	

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準(ストックマネジメント計画の策定状況)

主要な施設	修繕・改築の判断基準	摘要
管渠のストック計画の策定状況	・平成29年度、ストックマネジメント計画策定済み。	点検・調査計画：H29 修繕・改築計画：R1
管渠施設	・緊急度がⅠ、Ⅱのものを修繕・改築の対象とする。	
ポンプ施設のストック計画の策定状況	・平成29年度、ストックマネジメント計画策定済み。	点検・調査計画：H29 修繕・改築計画：R1
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	・健全度3～2のものを修繕対象、健全度2以下のものを改築対象とする。	
処理施設のストック計画の策定状況	・平成29年度、ストックマネジメント計画策定済み。	点検・調査計画：H29 修繕・改築計画：R1
水処理施設 (送風機本体)	・健全度3～2のものを修繕対象、健全度2以下のものを改築対象とする。	
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	・健全度3～2のものを修繕対象、健全度2以下のものを改築対象とする。	

iii) 改築事業の概要(令和3年度～令和7年度)

主要な施設	改築事業の概要	摘要
管渠施設	・延長5.5km	
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	・【浜町ポンプ場】汚水ポンプ	
水処理施設 (送風機本体)	・【古川終末処理場】送風機 ・【大楽毛終末処理場】送風機	
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	・期間内の予定事業無	

b) 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当りの概ねの事業規模の試算)	試算年次	試算の前提条件	摘要
年当り概ね39億円	・【管渠施設】概ね 100年後 ・【処理場ポンプ場施設】概ね 50年後	土木・建築は目標耐用年数75年 機械・設備は目標耐用年数25年で改築	

c) 広域化等の見通し

広域化等の見通し	広域化の概要および方針	摘要
周辺自治体との広域化実施状況 および今後の方針 (汚泥処理の広域化・共同化、 水処理統合等)	・釧路町の汚水を、古川下水終末処理場にて受入れ、処理を行っている。	
他事業との連携の見通し (MICS事業等の受け入れ)	・釧路市その他、近隣3町村(釧路町、白糠町、鶴居村)のし尿及び浄化槽汚泥を、大楽毛下水終末処理場にて受入れ施設を設置し、事業を実施中。	
民間企業との連携の見通し (包括委託、PPP等)	・包括委託について処理場・ポンプ場の運転管理、料金徴収業務で実施中。	
災害時における民間企業との連携	・BCP策定済(随時見直しを行う) ・災害時における支援について、釧路市建設業協会と「災害時における釧路市所管施設等の災害応急業務に関する協定」を締結している。 ・災害時における下水道施設の支援協力に関する協定締結 北海道一括協定で「公益社団法人日本下水道管路管理業協会」及び「一般社団法人 全国上下水道コンサルタント協会北海道支部」と締結。	

5. 釧路市公共下水道事業計画変更書 様式3

財 政 計 画 書

財政計画表 公共：古川・白樺・大楽毛処理区

年次	イ. 経費の部								
	建設費					起債 償還費	維持 管理費	その他	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	うち 用地費				
令和元年 まで	107,386,079 107,086,824	14,255,032 14,021,851	34,434,831 34,236,959	156,075,942 155,345,634	1,623,022 1,623,022	144,924,269 144,924,268	62,049,849 61,833,302		363,050,060 362,103,204
令和2年	1,081,000 598,300	241,500 315,900	892,500 942,500	2,215,000 1,856,700		2,085,420 2,082,774	1,932,835 1,993,676		6,233,255 5,933,150
令和3年	636,800	390,500	1,421,700	2,449,000		2,033,559	1,914,631		6,397,190
令和4年	676,300	814,700	882,000	2,373,000		1,973,676	1,838,677		6,185,353
令和5年	765,900	597,300	835,800	2,199,000		1,896,191	1,862,665		5,957,856
令和6年	768,700	15,700	1,587,600	2,372,000		1,807,466	1,884,378		6,063,844
令和7年	983,900	332,800	1,138,300	2,455,000		1,723,812	1,898,804		6,077,616
小計	108,467,079 111,516,724	14,496,532 16,488,751	35,327,331 41,044,859	158,290,942 169,050,334	1,623,022 1,623,022	147,009,689 156,441,746	63,982,684 73,226,133		369,283,315 398,718,213
33~61 8~37						49,870,501 39,637,653	55,086,301 56,416,000		104,956,802 96,053,653
合計	108,467,079 111,516,724	14,496,532 16,488,751	35,327,331 41,044,859	158,290,942 169,050,334	1,623,022 1,623,022	196,880,190 196,079,399	119,068,985 129,642,133		474,240,117 494,771,866

(単位：千円)

ロ. 財源の部											
建設費						維持管理費及び起債償還費					合計
国費	起債	市費	受益者負担金	都市計画税	その他	計	使用料	市費	その他	計	
57,147,816	84,733,555		5,139,050	8,999,121	56,400	156,075,942	115,451,545	91,522,573		206,974,118	363,050,060
56,853,332	84,279,098		5,145,613	9,011,191	56,400	155,345,634	115,459,237	91,298,333		206,757,570	362,103,204
813,600	1,301,400		5,056	94,944		2,215,000	3,393,347	624,908		4,018,255	6,233,255
523,200	1,206,800		9,268	117,432		1,856,700	3,230,839	845,611		4,076,450	5,933,150
878,150	1,405,100		2,626	163,124		2,449,000	3,346,354	601,836		3,948,190	6,397,190
963,900	1,282,100		9,256	117,744		2,373,000	3,310,660	501,693		3,812,353	6,185,353
914,300	1,143,800		9,459	131,441		2,199,000	3,274,877	483,979		3,758,856	5,957,856
1,041,600	1,187,500		9,340	133,560		2,372,000	3,239,008	452,836		3,691,844	6,063,844
988,100	1,324,700		7,990	134,210		2,455,000	3,203,056	419,560		3,622,616	6,077,616
57,961,416	86,034,955		5,144,106	9,094,065	56,400	158,290,942	118,844,892	92,147,481		210,992,373	369,283,315
62,162,582	91,829,098		5,193,552	9,808,702	56,400	169,050,334	135,064,031	94,603,848		229,667,879	398,718,213
							79,094,398	25,862,404		104,956,802	104,956,802
							77,132,034	18,921,619		96,053,653	96,053,653
57,961,416	86,034,955		5,144,106	9,094,065	56,400	158,290,942	197,939,290	118,009,885		315,949,175	474,240,117
62,162,582	91,829,098		5,193,552	9,808,702	56,400	169,050,334	212,196,065	113,525,467		325,721,532	494,771,866

下水道使用料 ※関連事項	<p>接続率 96.0% (令和元年度:初年度) → 96.1% (令和7年度:最終年度)</p> <p>講じる対策:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続率向上のため、改造工事に係る資金の補助および融資を継続し、制度の周知に努める。 ・接続推進文書の発送等、水洗化意欲を促進する広報活動を行う。
	<p>有収率 72.4% (令和元年度:初年度) → 76.4% (令和7年度:最終年度)</p> <p>講じる対策:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流入汚水量の中には不明水も含まれていることから、特に不明水が多いとされている地区を中心にカメラ調査を実施し、原因を特定し改善する。
	<p>その他の講じる対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金不足解消を目的とした経営健全化計画に基づき、使用料水準の適正化を図り、財政運営を行う。 ・釧路市下水道ビジョン・釧路市下水道経営計画に基づき、事業量の平準化・最適化を行う。

財 政 計 画 表 特環合計：阿寒・阿寒湖畔・音別処理区

年 次	イ. 経 費 の 部								
	建 設 費					起 債 償還費	維 持 管理費	そ の 他	合 計
	管 渠	ポンプ場	処理場	計	う ち 用地費				
令和元年 ま で	12,225,475 12,192,090	2,011,411 2,011,096	8,499,481 8,461,470	22,736,367 22,664,656	32,000 32,000	14,936,933 14,936,932	5,889,980 5,874,234		43,563,280 43,475,822
令和 2 年	38,900 44,000		443,100 30,000	482,000 140,000		240,614 240,379	260,312 269,848		982,926 650,227
令和 3 年	30,000		222,000	252,000		250,394	267,299		769,693
令和 4 年	47,000		248,000	295,000		234,928	273,217		803,145
令和 5 年	52,000	10,000	189,000	251,000		221,733	273,709		746,442
令和 6 年	62,000	8,000	381,000	451,000		206,409	274,674		932,083
令和 7 年	52,000	200,000	160,000	412,000		193,192	271,748		876,940
小 計	12,264,375 12,479,090	2,011,411 2,295,096	8,942,581 9,691,470	23,218,367 24,465,656	32,000 32,000	15,177,547 16,283,967	6,150,292 7,504,729		44,546,206 48,254,352
33~61 8~37						4,902,093 4,644,453	7,917,857 7,911,547		12,819,950 12,556,000
合 計	12,264,375 12,479,090	2,011,411 2,295,096	8,942,581 9,691,470	23,218,367 24,465,656	32,000 32,000	20,079,640 20,928,420	14,068,149 15,416,276		57,366,156 60,810,352

(単位：千円)

ロ. 財 源 の 部										
建 設 費						維持管理費及び起債償還費				合 計
国 費	起 債	市 費	受益者 分担金	その他	計	使用料	市 費	その他	計	
11,477,563	9,373,600	1,391,156	161,954	332,094	22,736,367	5,123,979	14,041,525	1,661,409	20,826,913	43,563,280
11,448,614	9,326,514	1,395,539	161,895	332,094	22,664,656	5,097,725	14,052,032	1,661,409	20,811,166	43,475,822
244,800	226,900	10,300			482,000	186,382	314,544		500,926	982,926
14,000	97,600	28,340	60		140,000	155,612	354,615		510,227	650,227
120,400	114,700	16,870	30		252,000	183,525	334,168		517,693	769,693
143,300	131,900	19,800			295,000	182,492	325,653		508,145	803,145
115,000	117,000	19,000			251,000	181,433	314,009		495,442	746,442
224,600	210,900	15,500			451,000	180,348	300,735		481,083	932,083
197,500	208,500	6,000			412,000	179,238	285,702		464,940	876,940
11,722,363	9,600,500	1,401,456	161,954	332,094	23,218,367	5,310,361	14,356,069	1,661,409	21,327,839	44,546,206
12,263,414	10,207,114	1,501,049	161,985	332,094	24,465,656	6,160,373	15,966,914	1,661,409	23,788,696	48,254,352
						4,570,868	8,249,082		12,819,950	12,819,950
						4,672,481	7,883,519		12,556,000	12,556,000
11,722,363	9,600,500	1,401,456	161,954	332,094	23,218,367	9,881,229	22,605,151	1,661,409	34,147,789	57,366,156
12,263,414	10,207,114	1,501,049	161,985	332,094	24,465,656	10,832,854	23,850,433	1,661,409	36,344,696	60,810,352

下水道使用料 ※関連事項	<p>接続率 83.8% (令和元年度:初年度) → 85.9% (令和7年度:最終年度)</p> <p>講じる対策:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続率向上のため、改造工事に係る資金の補助および融資を継続し、制度の周知に努める。 ・接続推進文書の発送等、水洗化意欲を促進する広報活動を行う。
	<p>有収率 73.1% (令和元年度:初年度) → 74.7% (令和7年度:最終年度)</p> <p>講じる対策:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流入汚水量の中には不明水も含まれていることから、特に不明水が多いとされている地区を中心にカメラ調査を実施し、原因を特定し改善する。
	<p>その他の講じる対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金不足解消を目的とした経営健全化計画に基づき、使用料水準の適正化を図り、財政運営を行う。 ・釧路市下水道ビジョン・釧路市下水道経営計画に基づき、事業量の平準化・最適化を行う。